

父 エイシンフラッシュ
 牡 鹿毛 2018年3月6日生まれ コスモビューファーム



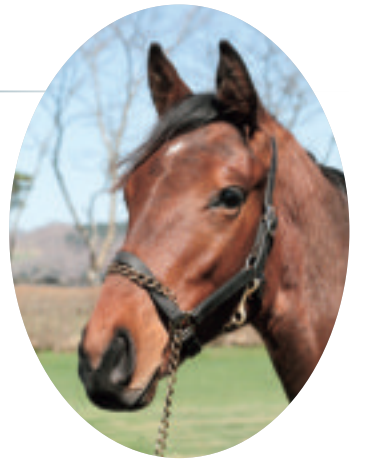
エイシンフラッシュ
 黒鹿毛 2007年

エルノヴァの18
 牡 鹿毛 2018.3.6

エルノヴァ
 鹿毛 1999年

*キングズベスト King's Best (USA) 鹿毛 1997年	キングマンボ Kingmambo	Mr.Prospector Miesque
*ムーンレディ Moonlady (GER) 黒鹿毛 1997年	アレグレッタ Allegretta	Lombard Anatevka
*サンデーサイレンス Sunday Silence (USA) 青鹿毛 1986年	プラティニ Platini	Surumu Prairie Darling
*シンコウエルメス Shinko Hermes (IRE) 鹿毛 1993年	ミッドナイト フィーヴァー Midnight Fever	Sure Blade Majoritat
	ヘイロー Halo	Hail to Reason Cosmah
	ウィッシング ウェル Wishing Well	Understanding Mountain Flower
	サドラーズ ウェルズ Sadler's Wells	Northern Dancer Fairy Bridge
	ドフ ザ ダービー Doff the Derby	Master Derby Margarethen

5代までにクロスなし



母の父

*サンデーサイレンス

米国産、米年度代表馬、北米9勝、ケンタッキー ダービー-G1(10F)。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。主な産駒ディーブインパクト(年度代表馬、三冠、ジャパンC-G1)。母の父としてアーモンドアイ(年度代表馬、ジャパンC-G1、ドバイ ターフ-G1)、アドマイヤムーン(年度代表馬、ジャパンC-G1)、ドウラメンテ(ダービー-G1、皐月賞-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)を出す

母系

母エルノヴァ(99 *サンデーサイレンス) 5勝, 秩父特別(芝2000m), H T B杯(芝1800m), ステイヤーズ S -JPN2 2着, クイーン S -JPN3 2着, 同5着, メトロポリタン S -L 2着, エリザベス女王杯-JPN1 3着, オールカマー-JPN2 3着, 目黒記念-JPN2 4着, 府中牝馬 S -JPN3 5着。本馬は第9仔。産駒
 *ヴァーチュスター(08 牝 鹿 *シンボリクリスエス) 1勝
 マーヴェリックス(10 牝 鹿 Smart Strike) 1勝
 ミスアシング(11 牝 鹿 キングカメハメハ)入着, 南関東(公)6勝
 ウィンネプチューン(15 牡 青鹿 ロードカナロア) 2勝, ㊦
 ウィンエルカミーノ(16 牡 黒鹿 *ハービンジャー)未出走
 祖母 *シンコウエルメス(93 Sadler's Wells)愛国産, わが国で1戦, 入着。産駒
レイクトーヤ Lake Toya(牝 Darshaan)仏英4勝, Prix Caravelle Haras des Granges-L, Gillies Fillies' S-L, 同2着, Prix Joubert-L 2着, フロール賞-G3 3着, River Eden S-L 3着。**ソーベツ** Sobetsu(牝 Dubawi:サンタリ賞-G1, ノネット賞-G2)の母
シックスズ センス Sixth Sense(牡 Shamardal)英2勝, Winkfield S -L, Chesham S-L 3着, 仏入着, シェーナ賞-G3 3着
グレン イネス Glen Innes(牝 Selkirk)英1勝, ムシドラ S -G3 2着, Swinley S-L 2着
 エルメスティアラ(牝 *ブライアンズタイム)不出走。**ディーマジェスティ**(牡 ディーブインパクト:皐月賞-G1, セントライト記念-G2, 共同通信杯-G3), **セイクレットレーヴ**(牡 アドマイヤムーン:ニュージーランド T -G2 2着), **ワールドレーヴ**(牡 *ファンタスティックライト:札幌日経オープン-L 3着)の母
 *スノーパイン Snow Pine(牝 Dalakhani)仏2勝。**タワーオブロンドン**(牡 Raven's Pass:京王杯2歳 S -G2, アーリントン C -G3)の母
 曾祖母ドフ ザ ダービー Doff the Derby(81 Master Derby)不出走。***ジェネラス** Generous(英ダービー-G1, 愛ダービー-G1), **イマジジ** Imagine(英オークス-G1, 愛1000ギニー-G1)の母

CHECK POINT

父エイシンフラッシュは日本ダービーを上がり3ハロン32秒7と最速の脚を使って優勝しました。体が大きく脚が長いので、速い回転はできないものの、大きいフットワークで加速する馬でした。産駒は父のように馬格の大きいものが多いように感じますが、やはり運動神経が少し鈍い印象です。本馬も例に漏れず、速い回転は苦手だと思いますが、骨太でしっかりパワーを感じますし、大きいフットワークを武器に走るイメージが湧きます。芝・ダート兼用の長い距離での活躍を期待します。

